



社会医療法人喜悦会ちくし那珂川病院 看護部クレド

当院看護部は、患者さんへの「優しく、心のこもった看護」の提供を最も大切な使命と心得ています。そのため以下の4つを実践していきます。

1. 自分の大切な人を看護するのと同じように患者さんを看護します。
2. 患者さんのかけがえのない人生を尊重します。
3. 患者さん・看護者の双方向の心に残る関係づくりを目指します。
4. 看護問題の解決に責任をもちます。看護実践においては①～⑤を患者さんに寄り添い、解決のゴールを目指します。
 - ① 共有：患者さんのことを知る努力をします
 - ② 共感：患者さんの様々な苦痛を感じとります
 - ③ 肯定：患者さんの頑張りを認めます
 - ④ 支持：必要な支援を行います
 - ⑤ 強化：実践を一緒に振り返ります

ちくし那珂川病院ベシック

1. 喜悦会の理念は、「思いやり そして 努力 奉仕 そして よろこび」です看護部クレドには、この理念がしっかりと根付いています。

2. クレドは、ちくし那珂川病院看護部の基本的な信念です。全員がこれを理解し、自分のものとして受け止め、常に自己を振り返ります。

3. 私たちのモットーは「We will act with pride as a member of the organization. We will contact one patient alone in all sincerity.」です。私たちは喜悦会ちくし那珂川病院の組織の一員としての誇りを持って行動し、患者さん一人ひとりに誠意をもって接します。モットーは Pride & Sincerity です。

4. サービスの4ステップは、患者さんに接する時の基盤です。安心して頂くことを常に心がけます。そのためにはこの4つをいつも実践します。どんな目的で訪問した時でも、まず3秒間見つめてから、何をするのか説明し同意を得てから行動します。うにしっかりと考えて対応してください。自信をもって接しましょう。もし失敗したら素直に謝りましょう。

職員への約束

ちくし那珂川病院では、

患者さんへお約束したサービスを提供する上で、看護師・介護職の皆さんこそが最も大切な実践者です。皆さんが頑張ってくれるからちくし那珂川病院は地域の皆様から信頼を得ることが出来るのです。

皆さんとの信頼関係づくりに努力し、皆さんがやりがいを感じることでできるサービス提供システムの構築と働きやすい職場環境づくりに努めます。また、皆さんの持てる才能を育成し、最大限に伸ばします。

患者さんと職員の満足、そして病院の発展が組織の願いです。

5. 私たちは、患者さんを人として尊重した言葉づかいに努めます。決してため口では話しません。それは患者さんに失礼になるし、病院の品位も落とすことになります。

6. 自分がされたら嫌なことは、患者さんには絶対にしません。例えば露出を伴うケアの時は、プライバシーを守ります。

7. 職務中は患者さんに注意を向けます。患者さんを前にして職員同士の私語はいたしません。患者さんに失礼になります。

8. 常に患者さん目線。相手の身になって、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルな側面からの苦痛を感じ取れるように感性を磨きます。

9. 看護師も介護職員も一人ひとりが主役です。自分で考えて行動する権限（エンパワーメント）が与えられています。責任をもって対応してください。その時に大切にすることは、「相手の思いに寄り添うことです」相手の思いが満たされるように努めます。

“We will act with pride as a member of the organization”

私たちは、組織の一員として誇りを持って行動します。

“We will contact one patient alone in all sincerity”

私たちは、患者さん一人ひとりに誠意を持って接します。

10. 最新のエビデンスに基づいたケアを提供するために自己研鑽に努めます。

11. 清潔な療養環境を守るのは職員の仕事です。院内にゴミがあれば必ず拾います。汚染箇所があれば速やかに処理します。

12. 患者さんのニーズを満たすように努力します。そのためには、看護計画を確認しましょう。患者さんの好まれることや、嫌われることなど患者さんの特性を逐話録に記録しましょう。

13. 受け持ち看護師は患者さん・家族としっかり関わり、看護計画を立案して解決に向けて責任をもちます。

14. 看護問題の解決に向けてチーム医療を推進します。受け持ち看護師は、看護仲間、多職種間でのカンファレンスを積極的に開催しましょう。

15. どんな時でも患者さんの権利を護ります。必要な時は、勇気をもってアドボケートとして患者さんを護ります。

サービスの4ステップ

1

失礼しと言って病室に

2

患者さんの視界内から近づいてまず、あたたかい心からの挨拶を交します

3

3秒間目を見つめあたたかい眼差しで優しさを伝えましょう

4

満面の笑みでタッチしながら優しく語りかけましょう

「あなたは人間ですよ、今ここに存在していますよ」というメッセージを伝えるのです。人は人として認められなければ生きていけないのです。

16. 患者さんの個人情報厳重に管理します。

17. 朝は一日のスタートです。笑顔で明るく爽やかな挨拶を交わしましょう。

18. 自分が心身ともに健康でないと人のケアはできません。自己管理に細心の注意を払いましょう。

19. 家族やお見舞いの方、業者さん、学生さんなど、病院で出会う全ての方にこちらから気持ちよく声をかけましょう。皆さんが当院にとっての顧客だからです。

20. つねに清潔で爽やかな身だしなみに心がけましょう。

21. 「報・連・相」を大切に。必要な報告はタイムリーに。連絡事項は共有して業務に臨みます。お互いに何でも相談できる関係づくりに努めます。いつでも、どこでも、助け合います。

22. 患者さんの自立を助けます。一人でできることを見守るケアを大切にします。